

お楽しみ会&誕生日会

3D病棟 植田明香理

4月14日に4月生まれのお二人の方の誕生日会とお楽しみ会を実施しました。お一人は呼吸器使用のため、ベッドルーム周辺に利用者を代表した数名と職員が集まり、ハッピーバースデーの歌とプライマリーナースからのメッセージでお祝いをしました。その後はダイルームに移動し、もうお一人の方の誕生日祝いと2つのチームに分かれてのバランスゲーム対決を行いました。赤と白のそれぞれのチームは、誕生者の好きなものや名前に関連したイラストを使ったチームフラッグを車椅子につけてゲームに臨みました。両チーム交互に玉入れ用の玉をシーソーのように左右で上下に動く板の上に投げ、傾ききったら負けというルールで病棟オリジナルのゲームでしたが、1球乗せるだけで大きく傾く板の動きに参加した方々からは驚きの声や笑い声が聞かれました。新型コロナウイルス感染防止対策のため、マスクを着用しながらソーシャルディスタンスを保つなど、制約も多い行事となりましたが、くぬぎ分教室の先生も一緒に参加して、賑やかな雰囲気の中でゲームを楽しみながら全員で盛り上がることができました。



お楽しみ会 映画上映会

1A病棟 高橋奈実

5月25日に1A病棟では、ソーシャルディスタンスを保ち、新型コロナウイルス感染対策に努めながら、春のお楽しみ会の「映画会」を行いました。内容としては、映画「ペット」の映像ソフトをダイルームに設置したプロジェクターに投影しての上映会です。午前中にプロジェクターの準備をしている時に、機材から音が出ないというトラブルに見舞われ、心配そうに見守る利用者の姿も見られましたが、機材を変えると無事に音が出るようになり、安心した様子で職員が準備する姿を見ていました。

上映会が始まると、「ペット」に出てくる動物たちの動きにクスクス笑う声が聞かれました。映画の終盤になるとハラハラするシーンが出てきて、食い入るように観ていました。終始リラックスしたムードで上映会を楽しむことができました。上映が終わるともっと見たいとの声が上がリ、楽しんで参加していただいた様子うかがえました。

今年度初めての行事でしたが、笑顔や快発声も多く聞かれ、職員も利用者と一緒に楽しむことができました。

〒183-8553

東京都府中市武蔵台2-9-2

東京都立府中療育センター

電話 042(323)5115

FAX 042(322)6207

--*ホームページもご覧ください*-*-*

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/fuchuryo/index.html>

ひだまり

都立府中療育センター新聞 第533号 発行日 令和4年5月31日

看護の日 イベント

看護科(実行委員) 土井恵子 嶋田 渚

5月13日に「看護の日」のイベントを開催しました。看護の日は、1965年に国際看護師協会によってナインゲールの誕生日である5月12日に定められました。日本では1991年より、国民の看護に対する理解を深めその社会的評価を高めていくための記念日として看護週間と共に実施されています。今年度の看護の日のテーマは「いのち、暮らしを、まもる人」です。

新センター移転後、面会や病棟間の交流ができていないため、お互いの様子を少しでもお知らせしたいとの思いでポスター展示を行いました。

内容は、病棟や外来の大きな構造と、そこで働く看護師が安全安楽に利用者さんに過ごしていただくためにどのような看護を行っているか、どのような工夫をしているかを中心に紹介しました。また、お楽しみとして、看護科キャラクターの名前当てクイズを入れました。

ポスターは「医療病棟」「生活病棟」「外来部門」の3種類で、2階ラウンジと外来待合室横の壁面に展示しました。職員や利用者さん、面会に来られたご家族にも楽しんでいただけたと思います。

来年こそは利用者さん、ご家族、地域の皆さんとの直接の交流が可能になる「看護の日」となることを願っています。



昭和記念公園 バスハイク

1 B病棟 木村里佳

4月21日（木）、ひなたは暖かく、日陰は涼しく感じられる、とても気持ちがいい日に昭和記念公園に出かけました。

コロナ禍の行動制限が続き、我慢が多い生活ですが、この日は大きな空の下でゆっくりおいしい空気を吸うことができました。新緑や花を眺めながら散策し、売店を覗いて楽しみました。バスの中でもおしゃべりに花が咲き、リフレッシュの時間となりました。



以前のように、外出先でコーヒーやケーキを選んで食べたりできる日が早く来るといいねと言いながら、この日のお出かけは終わりました。また行きたいです。マスクもなしでいかれるといいなあ、と願うこの頃です。



深大寺方面 バスドライブ

2 A病棟 大塚好雄

4月20日（水）、2 A病棟では3名の利用者の方がバスドライブに行ってきました。この日は当初、府中療育センターからほど近い武蔵国分寺公園に行く予定でしたが、天候不順のため深大寺方面へのバスドライブに切り替えての実施となりました。深大寺～調布飛行場～武蔵野公園を周遊してきました。

車などの乗り物がお好きな方を先頭に、目を輝かせての出発となりました。車内では童謡「あなたのおなまえは」に乗せて一人ずつ参加者の自己紹介をした後、春の季節にちなんだ「なぞなぞ」にいくつか答えていただきました。タイミングのよい発声や、アシストする職員との掛け合いで、車内も盛り上がりました。



持参したポータブルCDの「ふるさと」を全員で歌った後は、BGMを聴きながらドライブを楽しみました。マイクロバスのほどよい揺れにいつしか心地よさそうな表情を浮かべる方や、音楽に合わせて楽しそうに手拍子を打つ方、クレーン車や消防車などがすれ違うたびに目を大きく開いて見つめる方など、それぞれに楽しんでいらっしゃいました。木々の新緑が目鮮やかに映る楽しいバスドライブとなりました。

お楽しみ会 いちご狩り

3 B病棟 中島千絵

4月22日（金）に病棟行事、「いちご狩り」を行いました。

活動時間に制作した”いちご”を病棟内通路に実らせました。車椅子に乗った利用者は病棟内を巡り、好きないちごを狩りました。ベッドサイドの利用者は、ボードや透明のカーテンに実ったいちごを摘みました。いちごにはそれぞれ点数が付いていて、摘み取った5粒のいちごの合計点を競いました。

いちごは、緩衝材として使われるプチプチが付いたビニールで花紙を丸めた物を三角に包んで作りました。握るとちょうど手のひらに入るほどの大きさで、感触もビニールの手触りなのにふわふわです。白い通路の赤いいちごに視線を向け、触れた感触、握った感触、引っ張った時の紙テープが千切れる感触、獲得点数への歓声…いつもと違った日常を楽しむことが出来ました。

